

Horizontal World

{ R-18
for Adult Only }

イナラク





ふう……

アンティーク・セラフィム様

カーニバル
謝肉祭後の
追加公演も終わって……

この衣装は
しばらく封印……

明日から
わたしはただの
救護騎士団
団長ですね

……やはり
皆さんから
気安くして
いただくため

今後も
この衣装で
過ごすわけには……

……以前止められたと
聞きましたよ
サクラコさん

線引きは
重要ですよ
わたしは……から
……さん……から

マリーさんも
そう言ってる……

……あら？
どちらに？

……っ

……すみませんが
わたしはお先に
失礼いたします

え？

着替えもせずに……
ですか？

……

ミネ団長

サクラコ様

おふたりと
アイドル活動を
することができて

本当に楽しくて……
充実した日々でした

わたしを
誘っていただいて

ありがとうございました



こんな
わたしが…

アイドルを…

…そう

こんな……

わたしと先生が
同じ罪を背負った
あの日から、

マリィ…
それじゃ…

はい…

どうぞ…
こちらに…

わたしたちが
かつて「告解と
呼んでいたもの

こ…これほどの
罪の意識、

おひとりで
背負われるには

たいへん…
お見受けします…っ

それは少し…
様相を変えて

どうか
この身にも荷を
お分けて下さい…

日常のさなか、
続けられていました

此度も
失礼いたします…

あ…重…♡

その日々は
多くのものを
詳らかにして
いきました

ほん…と…
上手に…っ

で…でるから
ストッパ…

それは例えば、

先生のお好きな
加減であつたり…

自分は
思った以上に

わ…

今日も一段と
これは…

ぐしゅ…

まだ触っても
いないのに…

身体が素直に
語ってしまうようで、

近頃急に
膨らみはじめた
自分のからだ

まるで…
『もっと触ってほしい』と
希う気持ちを、

表層化
しているようで
恥ずかしかったり…

そして
何よりも—



先生とふたりで、
罪を抱える日々に、

無上の^{よろこ}喜びを覚える
自分のすがた...



誰も
止めようとは
しませんでした

もつれ
絡まりあった
すふたつの道は

ありがとう...

マリー...

袋小路に
行き着いて
いたのです...



—そう
思っていたのに

マリーさん

マリー、



手を伸ばすことも
許されない、
そんな舞台...

もはや
憧れを抱くのも
おこがましい方々



新時代
アイドル
募集



—そんな
わたしが

わたしの前に
差し伸べられた路^{みち}

一緒に
アイドルをやりますか？

わがままになる
決心をしたのです

おふたりの手を
取っていました

わたしは、心の
おもむくままに

状況が後押しした
なんて言い訳は
いたしません

それに応えてくれる
皆さんの声援が
心地よく響いて…

心が裸に…
自由になれる
気がしてきて

歌い、
ステップをと
踏んでいると

きらびやかな
ライトに
照らされながら、

目まぐるしい
時の流れは

罪の意識すら
置き去りにして
しまうほどで…

期間限定の
アイドル生活は
楽しくて
忙しくて、

なにより
充実していました

— だからこそ

こちらに
いらしたのですね

サクラコ様？

気付くことが
できなかったのです

マリーに許可を
もらおうと
思いました

マリーの
素敵な写真を

皆さんにも
お見せしたいのですが…

ステージに上がった
伊落マリーの
振る舞いが、

…え

いかに自由で

え…?

わがままで
自分勝手に、

そんな…
わたし…

今まで
ずっと、

「この姿を
皆さんに…?」

何より、

えっち
淫靡であるかと
いうことに…

…?
どうされましたか?
マリー

皆さんのマリーに
なれるのは
とても喜ばしいこと

ですが…

…これで
全部でしょうか？

全て、
処分してくださいね

約束して
くださいますか？

サクラコ様

このマリーは、
たったひとりに
捧げたもの

い、今すぐに!!

その気持ちに
蓋をすることは、

…本当に
処分しちゃうのか…

可愛いのに…

もう…
先生まで…

マリー…?

わたしには
できません

そこまで
仰るでしたら…

恥ずかしいですが
先生にだけ

最後の…1枚、



そっと、
差上げます…

ぎゅ…

こっそり
取ってくださいね…?

!!!
!? !?

えっ?

先生、
おはやく…

えっ

はい…



願わくば
そこで…

この
『チケット』を持って
お越しください…

夜が深くなった頃
聖堂に、



こっそり…
お聞きください

その最終日の
公演後…

来る
追加公演、

ズ…



わたしの
ほんとうに
最後のステージ

見届けて
くださると
うれしいです

それでは
先生、

お待ち申し上げて
おりますー

——確かに
確認しました

ご足労
感謝いたします…

お入りください
先生

あ…えっと、
最後のライブ
すごかったよ！

特に
アンコール
なんて…

ありがとう
ございます

3人で
たくさん練習
しましたから

でも…

アンコールが
終わっても、

わたしは
『アイドル』の
ままなんです

先生…
どうか

アイドルとしての、
最後の
わがままです

この衣装を
纏っている限り…
無際限に、

奔放で
自分勝手なわたしが
晒され続ける

そんなことは…
許されません…

わたしを
アイドルでは

いられないように
してください

マリ…

ドワン

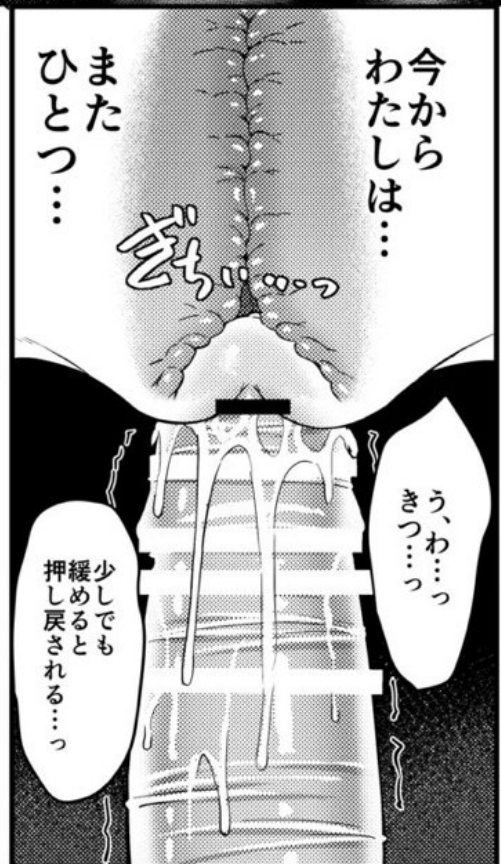
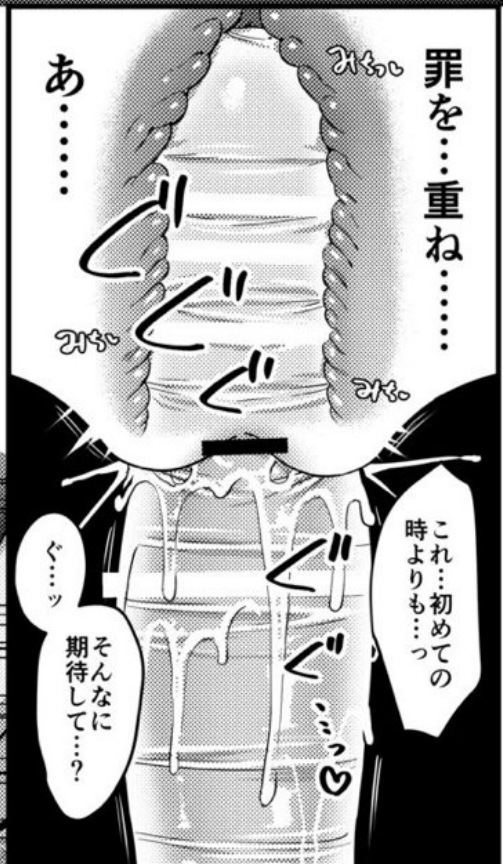
ドワン

ドワン

本当に…
いいんだね？

はい…♡

しちゃう…



ぜんぜん…♡
たいしたことない…っ♡

本来
伝わるはずの、

だいすきな
輪郭はぼやけて

欲している
温もりは、

た、
溜めてたから

もう…出る…っ

薄膜の先、

けっして
出会えない…っ

締め付け
すごっ…

ううっ
マリーっ

これでは、ただの
リハーサル
予行演習…

幾度
繰り返したところで、

きもちよくなる
ためのものなのに、
きもちよさから
遠ざかって…っ！

ぱんっ♡ はんっ♡
はあっ
はあっ
ぱんっ♡



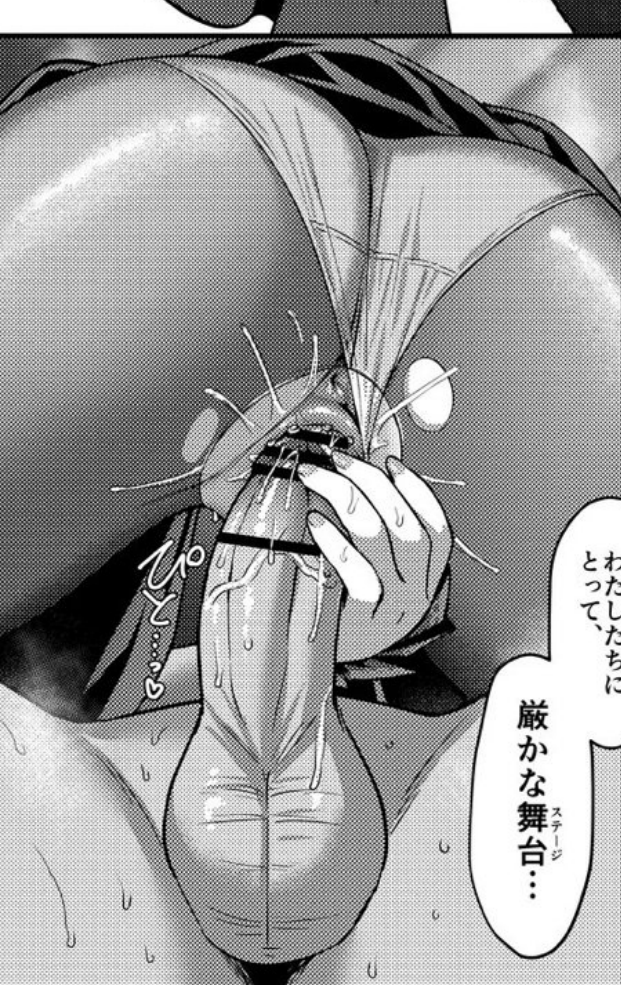
「本番」の
ナマ
享樂とは、

比べる
べくも――

…知れてよかった

先生…

お待ち
ください



わたしたちに
とって、

厳かな舞台…

聖堂は――



今日のマリーは
ほんとに
わがままなんだね



付けてって
言ったり、

すぐに
言うらない、
って言ったり、



誰よりも…
わがまま
自由なんです…っ♡

みち…
みち…

ステージ
舞台の上の…
アイドル…はあ…っ♡

う…あ…っ

はあ♡
はあ♡
はあ♡

ああ…っ

ぞくぞくぞくぞく

にゅぽん♡

あし
やっぱり…
尊い♡っ♡

おい♡

おい♡

「本番」の…
おちんちん…っ♡

これ…本当に…っ
今だけは…

好きにしても、
よいのですか…？

は…っ♡

は…っ♡

あのマリーが
自分から、

腰を
落として…っ



前後に…
上下に…

好きなように
こすりつけて…

裏筋なぞり
やめっ…
入れて…!

先生…っ♡
もっ♡

はしたない
おねだりも、

んっ♡
もっ♡
堪能して
ください…っ♡

先生のために…
実ったからだ
なので…っ♡

言えて
しまっ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡

おにっ♡



これが…

えっちすぎるよ…
マリ…っ♡

アイドルの
ダンスというには

アイドルの
わたし…?

たん♡
たん♡
たん♡

でも…
舞台だったら

音楽も
必要だね…



さいてい…です…っ♡

アイドルと
しても…

シスターと
しても…っ♡

ほんとうに…

は…♡

は…♡

なによりも
大切にすべき
場所を

誰に、なんの
ことわりもなく

アイ...アイ...

アイ...アイ...

アイ...アイ...

アイ...アイ...

皆さんと
清廉を
目指す場所から

ふたりで
落ちた場所
に
上書きして

たくさんの方に
かわいいと
言ってもらえた
衣装は、

愛する人の
情欲にまみれ、

詩を届けるため、
つとめて
大きく開けていた
その口は、

まさしく
欲望の
捌け口として

品の無い音を
漏らし、

何度も何度も
練習して、

ダンスを
染み込ませた
肉体は――

お情けを
懇願しながら、

夢中で
腰をよじらせている――

シスターと
アイドルで培った
大切なものを、

セックスで
消費してる……っ♡

もっ……

もっ……♡

ずっ……

きもち
いい……♡

だって、最後、
だから……っ

終わらせる……っ
べきだから……っ

この舞台から
降りたとき

わたしは……
二度と、

ねえ、
マリィ

アイドル……
やめる必要はないよ

わがまま
アイドル
には――



なりますっ…♡♡♡

313ん

おん♡♡♡

おん♡♡♡

おん♡♡♡

ぜんぶ…♡♡♡
捧げます…♡♡♡

おん♡♡♡

おん♡♡♡

わたしの痴態、
すがた

わたしの嬌声、
うた

おん♡♡♡



あなただけにっ…♡♡♡
晒しますっ…♡♡♡

出るっ

出すよっ…

どこに…っ
出せばいい？

かつての処女は
マリリー
地に堕ちて

いまのわたしは
ただ、

膣内♡

なががつ♡

ながが
いいですっ♡♡♡

そ…っ

その
理由…っ

聞かせて…っ

媚びて、せがんで
魅了する—



アイドル
娼女なんです…っ

あなただけの

な・か・た・し・が
き・も・ち・い・い・か・ら・あ・つ

あはあ

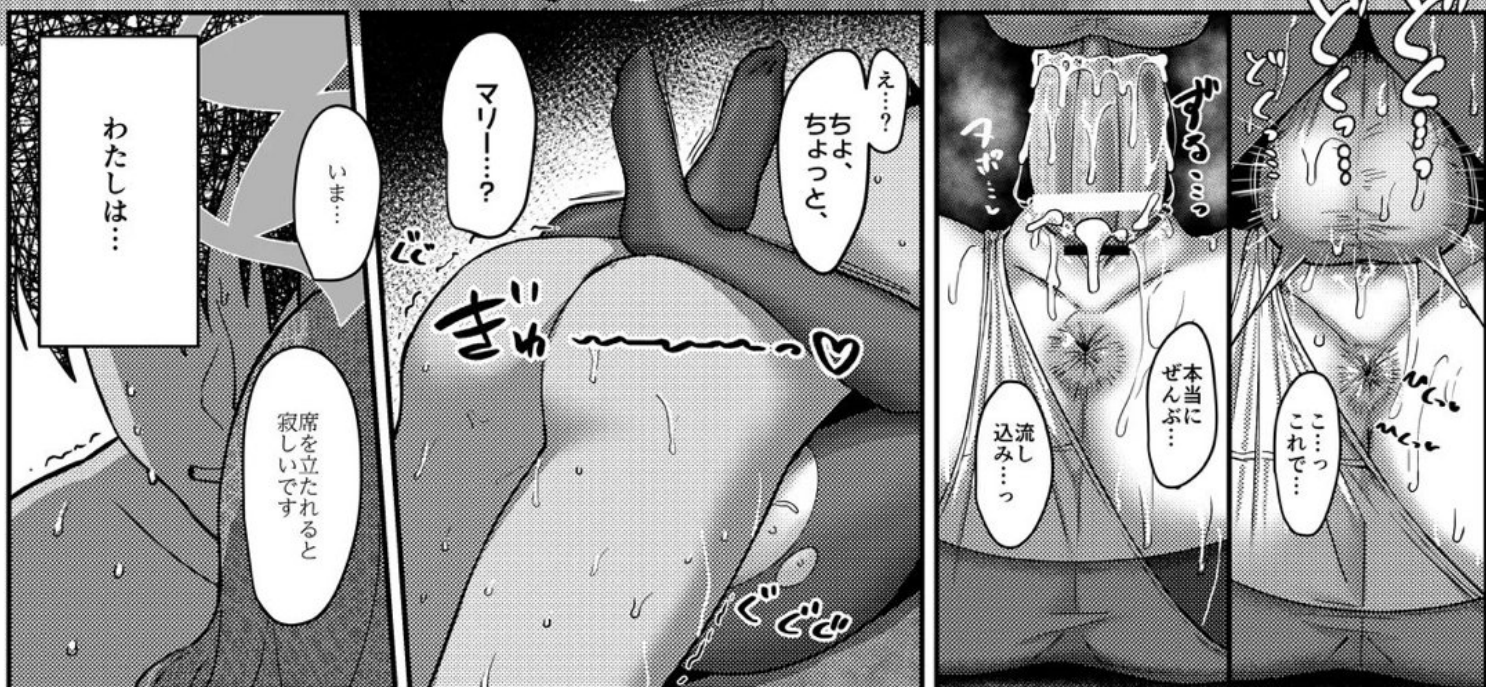
あ

しりり

トビキル

トビキル

どん… どん…



わたしは…

いま…

席を立たれると
寂しいです

マリ…?

ちよっ、
ちよっ、

え…?

ぎゅ

~~~~~♡

どろどろ

アガ

アガ

込み…っ

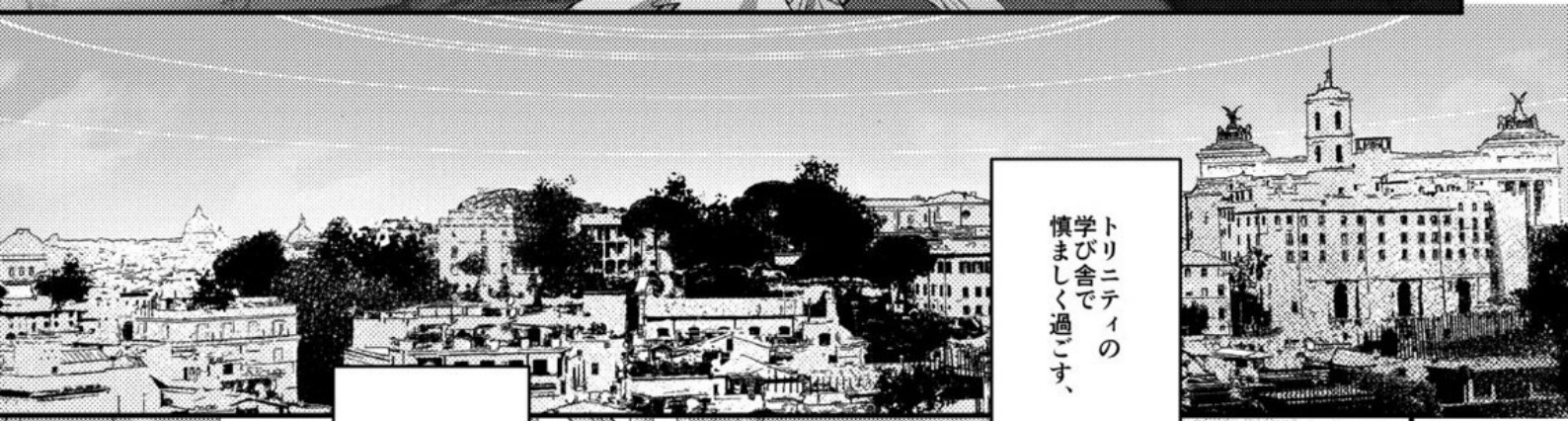
本当に  
ぜんぶ…

これっ  
これで…



アンコールが…  
終わって  
いませんから…

ただの  
修道女



トリニティの  
学び舎で  
慎ましく過ごす、



無垢で  
無知な  
女子生徒…



もしも…  
わたしを  
そう思っ  
て頂いて  
いるのなら



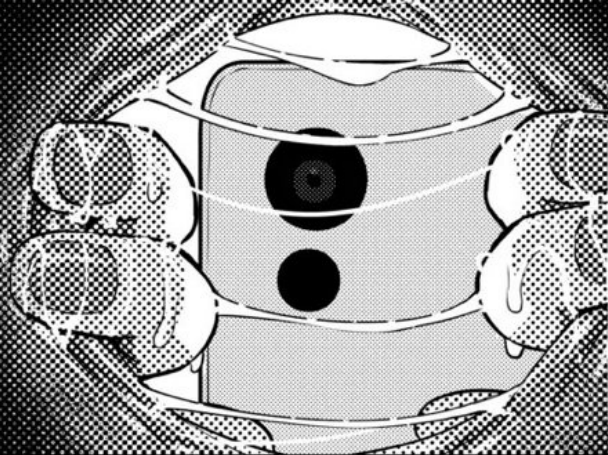
どうか  
この足跡を  
辿って  
くだらないで



その先は  
きっと

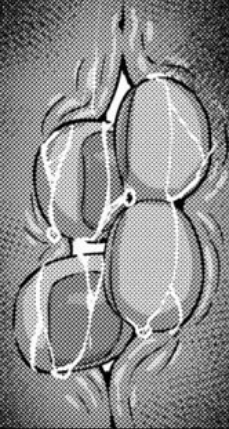


光の届かない  
路の果て



わたしは  
踊っています

そこで



この奈落の  
偶像として



.5 1x 2 5

シネマティック

ビデオ

写真

ポートレート

空間

END



Iochi



Mari



イナラク

Horizontal World

